

令和元年度 第 2 号 令和 2 年 3 月発行
編集発行：日本 EAP 協会 編集委員会・事務局
日本 EAP 協会 HP (<http://eapaj.umin.ac.jp/>)

会員の皆様

春暖の候、会員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日本 EAP 協会では、令和元年度に総会、および 5 回の研修会（うち 1 回は総会時シンポジウム）を開催いたしました。今号では、この場をお借りして「総会（2019 年 7 月 20 日開催：東京都）」、および「第 5 回研修会（2020 年 2 月 8 日開催：大阪市）」の内容をご報告させていただきます。

現在、新型コロナウイルス感染拡大により生活も日々刻々変化しており、働き方についても一部、テレワークや時差出勤等が求められており、日頃と異なる働き方に対して不安を感じる労働者も多くなっていきます。また、そのような働き方が認められない労働者にとっては、常に通勤時や勤務時での感染不安が付いてくる状況で、労働者全体にとっては経済的なことだけではなく、心身において今まで体験したことのない非常にストレスフルな中での勤務をが強いられております。企業のメンタルケアを担う EAP の皆様にとっても、今までにはない対応と課題が求められております。

次号ニュースレターでは、新型コロナウイルスの影響に伴い生じた企業での問題や課題、その対応策など、会員の皆様にとって具体的に有用な情報をお届けしたいと思っております。日本 EAP 協会では、ぜひ会員の皆様からそのような生のお声をお聞きしたく、ぜひ情報や投稿をお待ち申し上げます。

【令和元年度日本 EAP 協会第 20 回総会／シンポジウムのご報告】

令和元年 7 月 20 日（土）に全国町村会館（東京都千代田区）にて「令和元年度第 20 回総会／シンポジウム」が開催されました。猛暑の折、ご参加いただきました 31 名の方々には厚く御礼申し上げます。

＜総会＞ 平成 30 年度の活動報告および決算、令和元年度の活動方針・予算をメインに各役員より説明がなされ、満場一致をもって無事に終了いたしましたことを、ここにご報告させていただきます。



シンポジウム（前半）

＜シンポジウム（第 2 回研修会）＞

シンポジウムにつきましては「働き方改革／健康経営を通じて EAP は企業にどのような貢献ができるか」というテーマを掲げ、働き方改革や健康経営を単に一時的なブームに終わらせず継続して行っていくために産業保健スタッフや EAP はどのような関わり方ができるのか、ということの皆様と一緒に考える機会いたしました。

前半では、実際に企業内外で産業保健スタッフとして関わっていらっしゃる先生方を講師としてお迎えし、それぞれのお立場での活動事例をご紹介いただき、後半の討論会への話題提供といたしました。

○シンポジウムにご登壇いただきました先生方

★白岩哲明先生（株）資生堂サスティナビリティ戦略部グループマネージャー）

企業と機関投資家等を結びつける ESG/世界社会への貢献を行う SDGs の担当部門の責任者として、資生堂はどのような取り組みをしているか、企業として何に高い関心を持ち実施しているか、その中でどのように働き改革に取り組んでいるか。

★石井慈典先生（横河レンタリース（株）人事総務部人事第二課長兼滝野川学園理事）

人事部門として実際にどのように働き方改革/健康経営に取り組んでいるか。どのような効果確認を行っているか。

★佐藤 岳先生（東京臨床心理士会）

職域の心理職として、企業の働き方改革や健康経営にどのような寄与ができるか。

★梶木繁之先生（外部産業医/労働衛生コンサルタント/産業医科大学非常勤講師）

外部専門家の立場として、産業保健の領域から企業での働き方にどのようなアプローチがあり、どのような効果が期待できるか。企業、産業保健（産業医）、健康保険組合が一体となって各々が持つデータを統合し、その結果から従業員の健康を考えるコラボヘルスを通じて、どのような付加価値が生まれているのか。

★前田一寿先生（日本 EAP 協会 / （株）ロブ）

産業保健の外部コンサルタントから見た現在の企業の動きと働き方改革/健康経営の効果と課題について。

後半では、前半に各先生方にご紹介いただきました内容について、参加者の皆様からご意見、ご質問をお受けする形で進行がなされました。参加者側からも貴重な事例紹介をいただき、皆様にとって大変有意義な情報を得る機会になったと確信しております。講師と参加者が近い距離で意見を交わることができるのも本協会シンポジウムのメリットであると感じております。



シンポジウム(後半)

2019年4月より労働基準法が改正され、年10日以上有給休暇が付与される労働者（管理監督者を含む）に対して年次有給休暇の日数のうち5日の取得が義務化されることになりました。今後益々、経営側だけではなく従業員の意識改革や教育も必要になります。現場での産業保健に携わるスタッフへの期待や関心も高まっていく中で、本協会としては今後も皆様方に有用な情報をお届けできるよう、タイムリーなテーマの研修会を企画していく所存です。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。（文責：事務局）

【平成30年度第4回日本EAP協会研修会のご報告】

開催日：2018年12月14日（金） 東京：八重洲ホール 302室

出席者：19名（参加者15名、講師1名、研修委員3名）

テーマ：『EA Professional（従業員支援専門職）若手の会
産業現場での活躍と自己実現のための情報交換会』



2017年度から実施しており、今回で情報交換会は3回目となります。「産業現場に関心のある学生と、有望な若手に産業現場の魅力を伝えたいと思っている職場」「産業現場に入って間もなく情報やネットワークを求めている若手と、EAP業界の発展や若手の育成に意義を感じている先輩」をつなぐ場として企画をして

いますが、学生・若手からベテランまで、会員から非会員まで、さまざまな方にご参加いただくことができます。

講演では、企業人～内部 EAP～外部 EAP と非常に多様なキャリアを歩まれ、現在は独立して活躍しているらっしゃる株式会社ライフワーク・ストレスアカデミーの尾崎健一先生に職場環境改善会議のお話をさせていただきました。ストレスチェック後の取組として行われることが多い職場環境改善会議を成功に導き評価を得るためのノウハウを、取り組みの工夫として惜しみなくお教えいただきました。受講者が実際に何を心がければよいのかが分かる、大変有意義な時間でした。

今回も懇親会には非常に多くの方にご参加いただきました。懇親会からご参加いただいた先生もおられ、約 20 名（ほぼすべて）の方にご参加いただきました。講師に聞ききれなかったことを質問したり、ご自身の

お仕事のことをお話されたり、学生から就職についての相談があったりと、ネットワークや情報共有の良い機会になったのではないかと思います。

情報交換会の継続についてはニーズを感じていますので、内容や構成などをブラッシュアップさせながら継続し、実務者たちのネットワークづくりや情報共有の場として認識を広く得ることで、日本 EAP 協会の独自性と魅力を伝えていきたいと思っております。

若手向けの会と銘打っていますが、ベテランの先生方にも若手との交流のご助力頂きたいと考えています。是非、一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。（文責：坂井一史）

<平成 30 年度日本 EAP 協会研修会（開催済）>

第 1 回：平成 30 年 4 月 27 日（金） 東京：八重洲ホール

テーマ「A Professional（従業員支援専門職）若手の会 産業現場での活躍と自己実現のための情報交換会 2」

第 2 回：平成 30 年 7 月 21 日（土） 東京：全国町村会館

平成 30 年度第 19 回日本 EAP 協会総会シンポジウム

テーマ「働き方改革／健康経営を通じて EAP は企業にどのような貢献ができるか」

第 3 回：平成 30 年 12 月 6 日（木） 大阪：梅田スカイビル

関西福祉科学大学 EAP 研究所「心の健康と経営戦略」フォーラムと一部共催

テーマ「働き方改革の本質～時間生産性や付加価値性の高い働き方への転換～」

第 4 回：平成 30 年 12 月 14 日（金） 東京：八重洲ホール

テーマ「EA Professional（従業員支援専門職）若手の会 産業現場での活躍と自己実現のための情報交換会」

第 5 回：平成 30 年 12 月 15 日（土） 東京：杏林大学三鷹キャンパス

第 50 回日本産業精神保健学会研修セミナーと共催

テーマ「働き方改革をテーマに」

<2019 年度日本 E A P 協会総会・講演会>

日にち：2019 年 7 月 20 日（土）12：30～総会、13：30～講演会

会場：全国町村会館（東京都千代田区永田町 1-11-35）

テーマ：未定 *詳細が決まりましたら HP にアップいたします。

<関連学会のご案内>

○第 92 回日本産業衛生学会

テーマ：「現場への貢献！ ～人・企業・社会を支える～」

会期：2019 年 5 月 22 日（水）～25 日（土）

会場：名古屋国際会議場（名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号）

企画運営委員長：斉藤政彦（大同特殊鋼株式会社 統括産業医）

URL：<https://www.congre.co.jp/sanei92/index.html>

○第 26 回日本産業精神保健学会

テーマ：「コミュニティとメンタルヘルス：～働く人の” Life” を支える連携と協働～」

会期：2019 年 8 月 30 日（金）・31 日（土）

会場：東海大学高輪キャンパス（東京都港区高輪 2-3-23）

大会長：錦戸典子（東海大学医学部看護学科 教授）

URL：<https://k-con.co.jp/omh26/>

○産業・組織心理学会 第 35 回大会

テーマ：未定

会期：2019 年 8 月 31 日（土）・9 月 1 日（日）

会場：日本大学経済学部（三崎町）7 号館（東京都千代田区神田三崎町 1-3-2）

<同封物>

- ・平成 30 年度第 19 回総会議事録
- ・平成 30 年度第 19 回総会シンポジウム・公開討論会のご報告
- ・第 26 回日本産業精神保健学会ご案内
- ・（平成 30 年度までの年会費未払い者のみに年会費振込書を在中）

<お知らせ>

平成 31 年度（2019 年度）会費につきましては、次回ニューズレターでご請求させていただきます。